

OB様邸探訪

木製窓から田舎風景を望む家

パッシオパッシブ通信を  
毎月お届け致します

予約制完成見学会 開催場所/三豊市豊中町  
2/11(土)12(日) OPEN10:00~17:00

の〜んびり寛ぐ“和の佇まい”の家

全館空調採用で  
夏も冬もどちらも超快適!

天井から軒先まで繋がる  
板貼りが圧巻

“高さ”にも“横幅”にもこだわった  
リビングの超大開口木製サッシ

憧れのランドリールームに  
+乾太くんで家事も楽ちん☆

WEB予約または  
お電話にて  
お待ちしております  
TEL.0877-28-2855



※開催地詳細はご予約時にお伝えします



香川・丸亀の工務店

# PASSIO PASSIVE

株式会社パッシオパッシブ

〒763-0095  
香川県丸亀市垂水町3145-1

TEL:0877-28-2855

FAX:0877-28-6278




▲パッシオパッシブ  
通信の定期購読は  
こちらから

パッシブハウスジャパン賛助会員  
**PASSIVEHOUSE JAPAN**



メルマガ登録でパッシオパッシブの施工事例や  
知って得するお家づくりについての情報を「シューイチ」で配信中♪

●登録方法はホームページの  をクリック!

HP: <https://passiop.com/>

パッシオパッシブ



passiopassive



@passiopassive



タッキーの



ちょっと真面目な  
おはなし

第2回目



太陽光発電と  
蓄電池の  
おはなし

第一回目のお話して、エネルギーコストが上がりはじめて太陽光パネルや蓄電池の設置が話題になってきていることをお伝えしました。2023年の年が明け、我が社にもお問合せが多く寄せられています。太陽光パネルや蓄電池の設置を悩まれている方の多くが最初に考えるのは、“本当に元が取れるのだろうか？”ということではないでしょうか？特集雑誌では“約10年ほどで投資資金を回収できる”とも書かれています。設置の状況条件などにより異なると思いますが、これからの電気代の上昇を鑑みると、もしかしたらそのスピードはもう少し早くなるとの予測をする人もいます。

お金に関する話題で気になることがもうひとつ。太陽光パネルや蓄電池を設置したら終わりか？というそうではありません。今度はメンテナンス費用のことも考えておかなければいけませんね。そうそう、壊れたら修理が必要。でも多くのメーカーがそれらの機器にメーカー保証がついており、その保証期間も長く設定されているので実は安心。私たちは太陽光パネルの寿命は約30年とご説明しています。さらに発電を制御するパワコンと呼ばれる部分の寿命は約10～15年と言われていますので、約10年で投資回収した後20年はパワコン交換などのわずかなメンテナンス費用はかかるものの、家計の役に立ってくれる、ということですね！

.....さあ、我が家も太陽光デビューしようと思ったあなたが次に悩むことはなんでしょう？ .....

①どのくらいの  
Kw数のパネル  
を搭載すればいいのか？

これは自分の家がどのくらい電気を消費しているかを見直すところのくらい載せたらいかが計算できます！

②どのメーカー  
がおすすめなのか？

私たちのおすすめは、材料を外国から取り寄せて日本で組み立てるだけ...ではなくて、その材料や細かいパーツまでを作る技術を日本で持っている会社をおすすめしています。理由はなんととっても世界情勢に左右されにくいから！

③蓄電池は  
最初から必要？

こちらの問題も住む家族の形態によりますが、日中、家にいるご家族が多いなら、最初から蓄電池は必要ないかも。つまり、発電しているそばから自家消費できるので貯めたり売電したりする必要がありませんね。

..... さらにこんなご質問も... ..

④電気自動車とV2Hって？

⑤雨漏りの心配はないの？

⑥初期費用0円のリースや、PPAってどうなの？

などなど、たくさんありますね。次回は④⑤⑥のご質問についてお話していきます。お楽しみに～！

参考文献

＼おすすめ本です！／

「太陽光発電にまつわる3大疑惑」、『建築知識ビルダーズ』2022年秋号No.50,p.24-26, 株式会社エクスナレッジ

## くらしのコラム ～毎日の生活に彩りを～



今年の冬は一段と冷え込みが厳しいですね。朝、なかなかお布団から出られない…という人も多いのではないのでしょうか？バタバタした朝の支度に、着ていく洋服のコーディネートを考えるのも億劫になり、無難な黒や紺を選びがちではありませんか？？そんな毎日に、ちょっと彩りを加えてみませんか？



1. ベリーベリ



4. ファイアー  
レッド



2. ロイヤル  
ブルー



5. サンシャイン  
イエロー



3. パービー  
ピンク



6. リラックス  
グリーン



これらが2022-2023 秋冬のトレンドカラー。実はファッション業界では2年も前からトレンドカラーは決まっています、それを参考にしながら生地を選定、洋服のデザインを決めているのだそう。試作を重ねて店頭に並ぶまでの2年間はあっという間なんですって。とても素敵な色彩ばかりなので、こころ一番という時のお出かけで取り入れるのはいいかもしれませんが、毎日の洋服に選ぶにはちょっと華やかすぎる気がしますね。でも、そんな時は、スカーフやマフラー、カバンや靴などにトレンドカラーを取り入れてみてはいかがでしょうか？いつものコーディネートが一気に今年らしくなること、間違い無しです。まだまだ sale シーズンなのでちょっとだけ冒険してみるのもよし☆寒い毎日に彩りを加えて、春に向けての準備をしていきましょう♪

インテリアコーディネーターmisa

＼ひと工夫でよりよい暮らしを／

### インテリア特集 ～個室の書斎～

自宅でお仕事をされる方にとっては“書斎”があれば大活躍。また、リビングや寝室と兼用するのではなく、書斎を個室にすることで家族との距離がとれて「専用」の場所としてより集中力も高められます。今回は個室の書斎の実例集をご紹介します。



広さ2畳の空間を有効活用

2畳ほどですがデスクの下にも収納棚、背面には天井までの本棚と空間を有効活用。収納する定位置が決まれば整理整頓しやすくキレイな書斎を保つことができます。



本棚の収納力でスッキリ整理

読書家にとって、管理のしやすい本棚が充実した書斎。書籍だけではなく好きなコレクションを飾る場所としても最適です！デスクは本棚と一体感統一感がです。



床座スタイルでくつろぎもOK

床座スタイルの書斎です。椅子がない分広くとれるので、仕事の合間のくつろぎ場としても活用できます。吊収納の下には間接照明をとりデスクを均一に照らしてくれます。



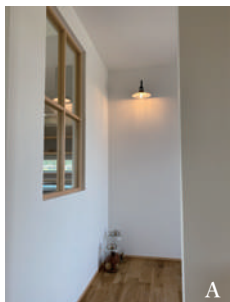
L字のデスクで広々と

L字のデスク。モニター画面を複数置いても、横に書類を広げることができます。座って手の届く所に固定棚をとり文房具類を置くことができるのでデスクはいつも広々使えます。



# OB様邸探訪

## 木製窓から田舎風景を望む家



家族から譲り受けた田んぼに家を建てる。私たちパッシブオパッシブの施工エリアではよくあることです。実家から離れた全部揃っているいわゆる"分譲地"に家を建てるよりも、農地転用申請や造成工事など手間はかかるが実家の隣りに家を建てるのが何よりも幸せだと感じます。

K様もそんな田んぼだった土地に平屋を建てられたご一家。もれなく南の大きな木製サッシからの景色はまさに見晴らしの良い田園風景そのものです。

シェフのご主人は家でもキッチンに立つことがあるそうで、ステンレスの天板がカッコいいトヨーキッチンのフルフラット・オープンキッチンを採用。ただのキッチンとは呼ばせないぞ!と言わんばかりの迫力です。

そんなLDKの天井は梁を見せて緩い勾配がついていて、より広がりを感じられるようになっています。

子供室(将来2つに分ける仕様)と主寝室はどの部屋も南に面して大きな窓があります。日当たりバッチリ!冬はこの大きな窓から日射取得をしてエアコンの稼働率を減らします。お日様を味方につけた、まさにパッシブな要素が詰まった平屋になりました。まさに"スープの冷めない距離"で心も体も快適に暮らす家を実現されました☆

**A** 玄関に入ると、LDが少し覗けるように格子入りの窓がデザインされていて、何気ない仕切りになっています。

**B** リビングに併設された家族のパソコンカウンター。お雛様や節句の時期はこの場所が飾るスペースにもなる予定。

丸亀市 K様邸 竣工/2020年7月  
延床面積/98.18㎡(28.74坪)